

平成29年8月9日付

熊本日日新聞

正々堂々挑んだ全国大会 ～たくさんの方々の支えがあった～

正々堂々挑んだ全国大会

坂井大志14＝中学生

(荒尾市)

僕たちは、弓道部に入部した時から多くの練習を積み重ね、全国大会へ出場することを目標に頑張ってきました。校外の弓道場に通り練習してきました。

弓道場は使用日が限られているので、毎日練習することができません。そのため、1回の練習に集中して、より多く弓を引き、礼儀作法も含めて一生懸命取り組みました。コーチや先生方、その他たくさんの方々の支えがあり、全国大会出場の切符を

獲得することができました。

全国大会は、日本武道館で開催されました。実際に会場に入ってみると想像以上に広く、緊張感が一気に押しよせてきました。この場に立っていることが、信じられないくらい特別なことだと感じました。そして僕たちの番では、3人の合計が12本中3本で、予選に落ちました。

僕は会場の空気にのまれ、普段通りの射が行えず、残念な結果になりましたが、コーチから言われた通り正々堂々と弓を引けたので悔いはありません。あっという間の一日で、緊張感から解き放たれほっとしました。貴重な体験をできて感謝しています。ありがとうございました。

～一回の練習に
集中して、より多く
弓を引き、礼儀
作法も含めて一生
懸命取り組んだ～

